

2026年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	019	訓練分野	A.生産管理－製品出荷・在庫管理
コース名	在庫管理の進め方		
正式なコース番号・コース名	26-25-12-134-019 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 一 ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2026年10月7日（水） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会場	ポリテクセンター滋賀 滋賀県大津市光が丘町3-13 JR石山駅から徒歩10分、京阪唐橋前駅から徒歩5分 無料駐車場有（事前予約不要） TEL：077-537-1176		
対象者	初任層・若年層 <ul style="list-style-type: none">●過剰在庫や欠品を改善したい方●在庫の適正化の方法を知りたい方●在庫精度（在庫削減・適正在庫）を向上させたい方		
習得するスキル等	<ul style="list-style-type: none">●コスト管理及び納期管理の視点に基づく定量管理手法による業務改善目標の作成方法●コスト削減に必要な知識・技能		
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・在庫管理の進め方についての基本ステップを習得する。・在庫の適正化に向けた基本的アプローチと対応事項について学ぶ。・具体的在庫削減方法について学ぶ。		
内容	<p>1 在庫管理の考え方</p> <p>(1) 在庫管理の対象と在庫管理業務の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫とは ・在庫の必要性 ・在庫の問題点 ・在庫管理とは ・在庫管理の考え方 <p>(2) 在庫状況の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫品の評価 ・在庫回転率/在庫期間の考え方 ・ABC分析 ・T型マトリクス分析 <p>【演習】在庫品の評価</p> <p>【演習】リードタイム比較</p> <p>2 在庫の適正化について</p> <p>(1) 適正在庫の実現と発注管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正在庫とは ・適正在庫の実現（安全在庫の設定） <p>【演習】安全在庫算出</p>		

- ・発注管理の位置付け
- (2) 業務の分類と分割
- ・発注方式の区分
 - ・各方式のメリット、デメリット
 - ・具体的な発注方式
- (3) 現場活動としての在庫削減の進め方
- ・5S活動の実践 及び事例紹介
 - ・入出庫管理及びロケーション管理
- (4) 在庫品の管理業務
- ・棚卸の目的/種類/方法/手順
 - ・棚卸の差異分析

実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定 員	15 人	受 講 料	3,300 円 (税込)
使用ソフトウェア	-	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具、電卓またはスマホ		
備 考	-	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	